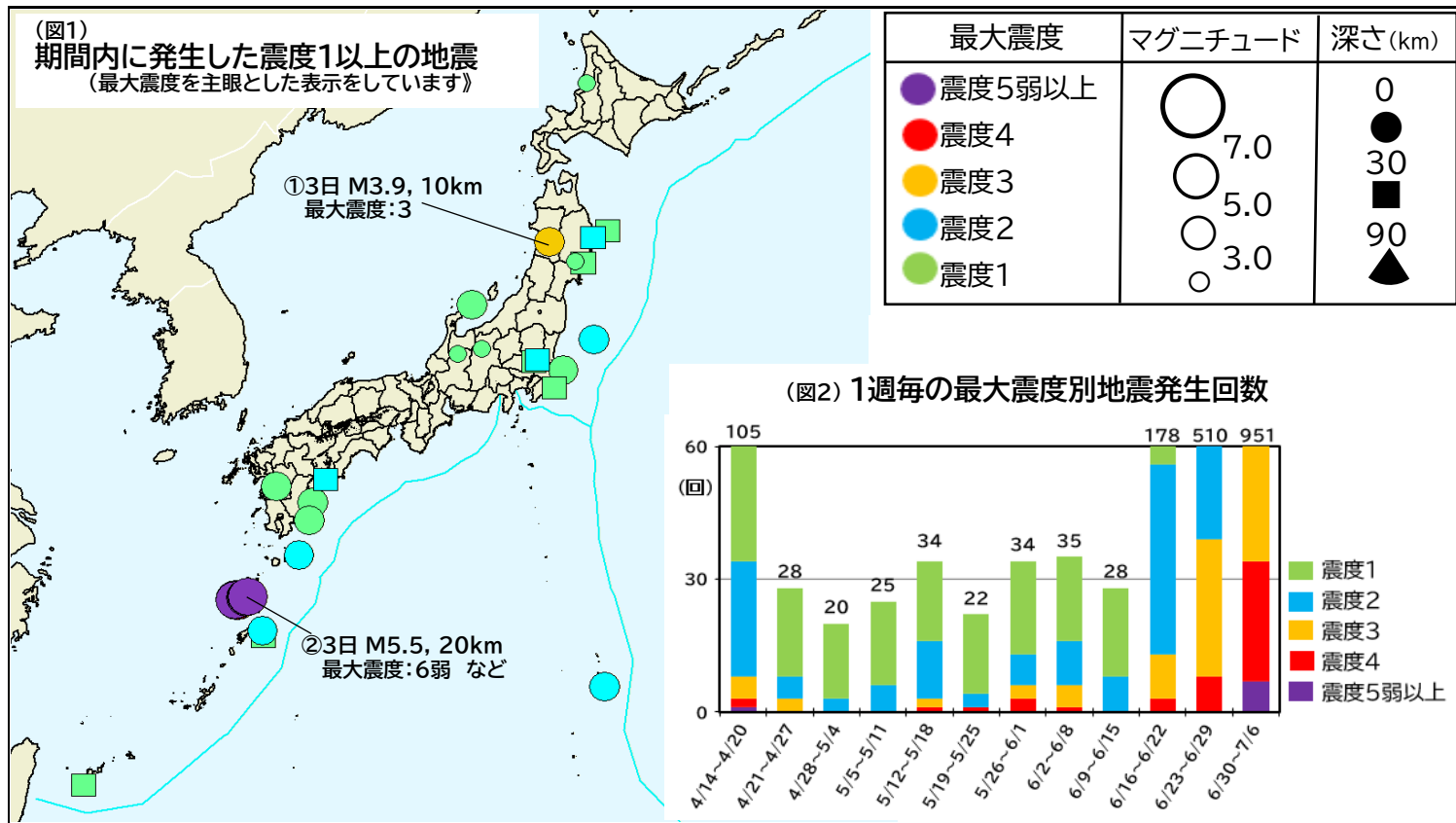


この期間の最大震度は6弱(トカラ列島 悪石島近海の活発な活動が継続)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が951回発生。最大震度は6弱。トカラ列島悪石島近海の活発な活動が継続 ■
- ①7月3日07時33分に秋田県内陸南部で発生した地震(M3.9、深さ10km)により、秋田県大仙市で震度3を観測したほか、秋田県と岩手県で震度2~1を観測。
- ②7月3日16時13分にトカラ列島近海で発生した地震(M5.5、深さ20km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度6弱、小宝島で震度3、奄美市などで震度2~1を観測。この付近では6月21日から地震が頻発しており、この地震以外にも震度5強や震度5弱を観測する地震が発生するなど、活発な活動が続いている(トピックス参照)。

トピックス

- トカラ列島 悪石島近海の地震活動(活発な活動が継続) ■
- ・6月21日から活動が活発化しているトカラ列島の悪石島から小宝島・宝島にかけての海域の地震活動は、引き続き活発な活動が続いており、悪石島で震度1以上を観測した地震は7日12時現在で1,597回を数えました(表1)。
- ・今回の活動が始った当初は一連の活動域の北東側の悪石島に近い海域で発生していた悪石島で震度4や震度5弱を観測していましたが、小宝島で震度5弱を観測した7月2日から、それまでの活動域の南西側にあたる小宝島や宝島に近い海域でも発生するようになり、小宝島でも震度4や震度5弱を観測するようになるなど、地震が発生している場所に変化がみられるようになりました(図3)。
- ・7月3日には、悪石島に近い海域で発生した地震により、悪石島でこれまでの最大となる震度6弱を観測しました。
- ・この付近で発生したこれまでの活動と比べると、震度1以上を観測する地震数が5倍にせまり、これまでの活発な期間は1週間程度でしたが、今回は2週間たった今も活発な活動が続いています(図4)。
- ・震度1以上を観測する地震が、これまでに比べて多いのは、これまでの活動に比べて発生している範囲が広いこと、地震が発生している場所が島に近い/遠いや、揺れやすい地盤/揺れにくい地盤などが関係しているものと考えられます。

図3:震央分布図 2025/6/21 --- 2025/7/5 M_≥2.0 40km以浅
○7/3 06:00~7/5 24:00 ○7/2 08:00~7/3 06:00
●6/21 00:00~7/2 08:00

図4:震度1以上を観測した地震について、それぞれ初めて震度1以上を観測した時点からの地震発生状況(今回の回数は7日12時まで)

表1:最大震度別回数 2025年6月21日~7月7日12時

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	合計
回数	1050	385	117	37	4	3	1	1597

